

イワダレゴケ科

# シノブヒバゴケ

*Hylocomiastrum himalayanum* (Mitt.) Broth.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

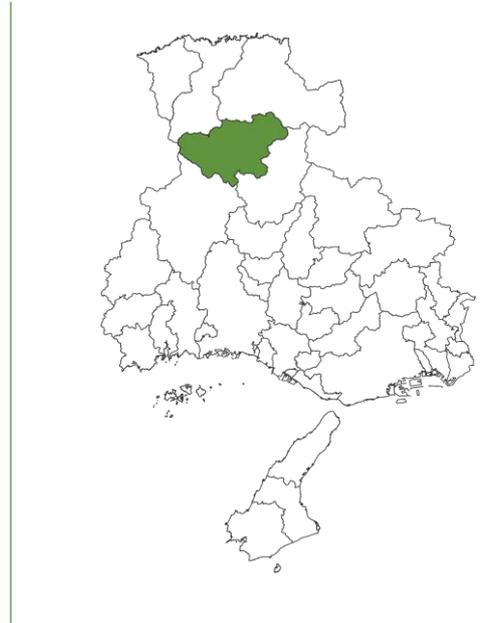
養父市

## ■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



## ■ 特記事項

今後の調査により、氷ノ山を中心に産地が増える可能性がある。現状の調査が必要である。

## ■ 保護上の留意点

-

## ■ 種の概要

植物体は大型で、茎は斜上し、細長い枝を不規則な羽状に出す。茎の途中から毎年新しい茎を出して明瞭な階段状になる。茎には毛葉がある。葉は乾くとゆるく枝に接し、枝は葉を含めて幅0.5-1mm。茎葉は長さ1.5-2mm、ほぼ三角形で鋭頭、深い縦じわがあり、全周に細かい歯がある。中肋は2本で葉の中部に終わる。枝葉は長さ0.5-1mm、ほぼ円形に近く、広く尖り、明瞭な縦じわがあり、中肋は葉長の約3/4に終わる。葉身細胞は線形、背面上端にわずかな突起がある。胞子体をつけることはまれ。林内の地上や岩上に生育する。